

～ 第 6 回 AT を終えて～

国語	<p>現代文 『科学・技術・社会』の主張を「『根本』から理解しているか？」があらわになる作問に敢えてしました。言い換えると、「表面」的にしか「処理」しない人は得点を伸ばせず、「根本」を捉えた人だけ点が取れるようにした、ということ。授業内外で再三訴えている通り、「(表面で) 答えを覚える」身構えで中学までをしのいで来た人は、それではもはや通用しなくなっているという事実を素直に認め、「今、要求されているのはどういう身構えか？」という要請に身構えを大至急馴致させて、「表面」的「処理」とキッパリ訣別することを改めて求めます。現代文に限らず、古典とて原理は同じこと。国語に限らず、他科目とて原理は同じこと。</p> <p>古典 「あづさ弓」の出来が上々だった一方で、『徒然草』の不出来が目立ちました。「この話は、要するに何を言っているのか？」と、絶えず考えつつ文を読む構えを作る必要あり。何も国語（古典）学習に限った話ではなく「人が“生”で喋っている時」とて同じことで、「この『表面』の『根っこ』には何があるのか？」と常に考えて話を聴くのが「コミュニケーション」の神髄であり、その身構えは国語（古典）の学力にもつながって一石二鳥。なお、「助動詞問題」分は、大半が9月ATの不出来よりは好転しましたが、まだまだ「助動詞をものにした！」と言うには程遠いレベル。予習・朝講座・土曜講座を通して、早く「徹底」を図って欲しい。</p>
数学	<p>数学 I 2次不等式の基本問題は比較的出来ていましたが、この分野で一番の鍵を握る判別式の意味の理解が不十分な人が約半数見かけられました。また、教科書の章末レベルの応用問題について、よく理解している人と理解をあきらめている人との差がかなりありました。<u>あきらめない積み重ね</u>が、最終的な学力となっていきます。時間はかかっても、<u>理解にこだわる学習</u>を積み重ねていきましょう。</p> <p>数学 I : 7 組 基本的な問題の出来はとても良かったです。今回、進研模試を想定して応用問題にセンターの過去問を入れましたが、よく出来ている人もいました。今回最後の問題が出来なかった人も、次に同じような問題が出たときに出来るよう、やり直しを何度もしておいて下さい。</p> <p>数学 A ☆別の平均得点は☆ (24 点)・☆☆ (21 点)・☆☆☆ (7 点) で合計 52 点です。基礎☆問題をミスなく 27 点ぐらいとることが大切です。☆☆ (標準) までは日頃のプリントなどの取り組み方で差が出たのではないのでしょうか。答を導くために「考える」ことを大切に、引き続き授業や課題のプリントを中心にしっかり学習に取り組みましょう。</p>
英語	<p>コミ英 新たに要約問題を入れました。授業で扱った内容を読み込んでいれば本文で確認すべき箇所がすぐにわかったはず。時間がかかった人、もしくは正答率が悪かった人は授業・テスト準備合わせて本文を何度読んだでしょう。サイトラシートを活用してください。選択肢なしでも解答できるよう作成していますので見直しを兼ねチャレンジを。整序問題は英文を書かずに答える生徒が多いため全文書いてから答えるよう指示を加えました。なんとなく…やっつけては自信を持って解答できるようにはなりません。何の文法を問われているのか常に意識し、前後の単語との関係・ポイントとなる表現など、考えてから答えを出してください。</p> <p>コミ英 : 7 組 リスニングは axel 付属の CD や快速英単語の CD をフルに活用し、できれば毎日聞いてください。また、教科書の本文をできるだけ速く読む訓練も、リスニング力向上に役立ちます。教科書の長文問題は、一度読んだ英文ですから、精読が必要です。チャンクを中心にしっかり読みこなせば、選択肢のない要約問題も対応できたはず。いずれにせよ語学力を高めるには継続した取り組みが不可欠です。毎日コツコツ努力しましょう。</p> <p>英表 進研模試のポイントのひとつでもあった準動詞を範囲としていましたが、あまりできは良くありませんでした。範囲は広がったので、早めに試験勉強に取りかかり、ただその問題の答えを暗記するのではなく、理屈を理解して解答を導く学習が不可欠なのですがどれくらいの人が出来たのでしょうか？誤答ノートを作りながら、しっかり理解を深めて欲しいと思います。</p>

弁論大会最優秀 1年7組・堤早紀さん



10月7日、第65回大分県高等学校中央弁論大会が鶴高で行われました。予選会を勝ち抜いた県内高校生12名が参加し、1年の堤早紀さんが参加しました。1年生全員が見守る中「しあわせのタネ」で堂々と発表、最優秀賞を受賞しました！堤さんは今年度の県高等学校総合文化祭・大分大会、九州高校弁論大会・宮崎大会、福沢諭吉記念祭全国高等学校弁論大会、さらに来年度行われる全国高等学校総合文化祭広島大会に出場します。



第24回鶴見岳鍛錬登山遠足

10月8日(木)鍛錬遠足が実施されました。予定どおり8時45分に出発、10時過ぎにロープウェイ高原駅に到着しました。小休憩の後、生徒たちは10時30分から班単位で山頂へ向けて出発。鶴見岳登山は初めてという生徒も多い中、互いに励ましあい登頂を成し遂げました。山頂ではそれまでの苦労も相まって歓声が。昼食休憩の後ロープウェイで下山し、16時には全ての生徒が無事に南立石公園に帰着し解散しました。



左上：ロープウェイ高原駅までの山道。まだまだ元気。

右上：班ごとに協力し合って無事登頂。

左：下山の様子。

◎11月の日程◎

- 10月29日(木)～11月10日(火)
乳幼児ふれあい学習
- 11月4日(水)交通安全講話
- 11月5日(木)第1回専門委員会
- 11月6日(金)アゼンブリ
- 11月7日(土)土曜講座、リーダー研修、
次世代リーダー育成プログラム(県)
- 11月12日(木)クラスマッチ
- 11月13日(金)登校指導・第2回専門委員会
- 11月16日(月)防火避難訓練
- 11月18日(水)議案書審議
- 11月25日(水)生徒総会

～後期生徒会役員～

よろしくお祈いします!!!



10月28日(水)立会演説会が行われ、1年生からは4人が後期生徒会役員として始動することとなりました。
1-1 高橋萌衣さん、1-5 古川虎樹さん、
1-5 宮本かれんさん、1-7 岡村美奈さんです。